

滞在型市民農園 クラインガルテン

くりもと

栗源

「自然の中でのんびりと滞在して野菜や花づくりを楽しみたい」
そんな都市住民の夢を実現!



香取市役所栗源区事務所

クラインガルテンとは
ドイツ語で「小さな庭」あるいは「分区園」、
ラウベとは「小屋」を意味します。

ふれあい型の交流活動拠点

クラインガルテン栗源は、豊かな自然の中で野菜や花づくりが楽しめる滞在型の施設で、310㎡の土地にラウベと農園がセットされたやすらぎ空間。地元の農家がインストラクターとして各区画につき、野菜の栽培方法や管理の仕方などの指導を行います。

このインストラクターを中心に、冬の味噌づくり、春の山菜採り、夏野菜の収穫祭、栗源を代表する「いも祭」への参加など各種イベントを通し、地元農家と都心住民とのふれあい型の「顔の見える交流活動拠点」です。

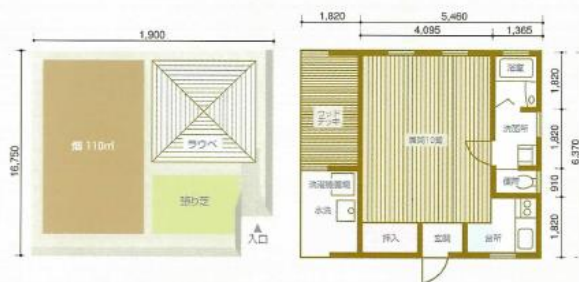
道の駅くりもと「紅小町の郷」に隣接、栗山川ふれあいの里公園、寺院などの歴史遺産も多く、ふるさとの香りがいっぱい。里山散策や歴史探訪に最適な地でもあります。

また、ブドウやナン狩りも楽しむことができます。

クラインガルテン栗源は「滞在・体験・交流」のできる「ふるさと」なのです。



道の駅くりもと「紅小町の郷」



310㎡の土地に35㎡のラウベ(小屋)と110㎡の畑が整備された農園です。



木目を生かしたラウベと農園



明るい洗面所まわり(ラウベ)



清潔なシステムキッチン(ラウベ)



手洗い場を備えた共同利用施設 ビロティ、管理人家



買い物や散策用に用意された貸し自転車



農機具や堆肥置場を兼ねた便所棟



お問い合わせ

香取市役所農政課生産振興班

〒287-8501

千葉県香取市佐原口2127

Tell 0478-50-1258

Fax 0478-54-2855

Eメール nosei3@city.katori.lg.jp

※平成18年3月27日、佐原市、小見川町、山田町、栗源町が合併し、「香取市」となりました。



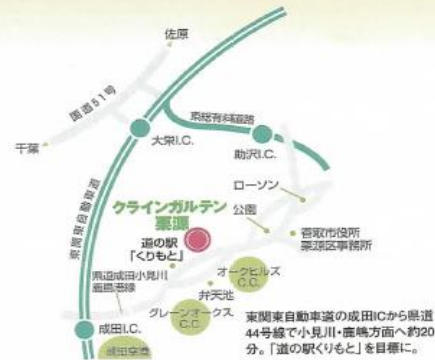
都心から最も近いやすらぎ空間

香取市の栗源地域は、日本の空の表玄関・成田空港から車で東へ約15分、千葉県の北総台地のほぼ中央にあり、畑作中心の農業を基幹産業としています。サツマイモの栽培が盛んで、中でもベニコマチは特産品です。

都心から車で60分という地の利がありながら、豊かな自然をたくさん残し、春の鮮やかな新緑、夏の昆虫、秋の紅葉や心地よい虫の音、冬の夜空を飾るきれいな星が楽しめます。

クラインガルテンの近くには、直売所や公園が整備され、懐かしい里山の風景を楽しめる「道の駅くりもと・紅小町の郷」があり、交流と情報発信の場として親しまれています。

また、周辺には乗馬や温泉などの施設もあり、自然の景観と恵みを満喫することができます。



『クラインガルテン栗源』の概要

310㎡の土地に35㎡のラウベ(小屋)と110㎡の畑が整備された農園です。ラウベには、キッチン・バス・トイレ・エアコンを備えています。

- ◆所在地/千葉県香取市沢地先
- ◆利用期間/4月から翌年の3月まで(5年間まで延長可能)
- ◆利用料金/400,000円(光熱費別)
- ◆年間共益費/48,000円(ラウベの水道料金含む)

1.事業主体

- 栗源町(現香取市)

2.施設概要

- 滞在型市民農園(20区画)
- 共同利用施設:1棟(198.75㎡)
 <ピロティ(132.49㎡)・管理入室(14.91㎡)・手洗い場ほか(51.35㎡)>
- 便所棟:1棟(57.97㎡)
 <農機具置き場(12.42㎡)・堆肥置場(8.28㎡)、作物残さ置場(8.28㎡)、トイレ(28.99㎡)>
- 駐車場:30台

3.整備面積

- 9794.52㎡

4.総事業費

- 207,684千円
 (うち、元気な地域づくり交付金(国庫)対象事業費203,301千円)
 <内訳>
- 元気な地域づくり交付金(国庫) 101,650,000円
- 起債 94,000,000円
- 一般財源 12,034,000円

5.工期

- 着工:平成17年11月10日
- 完成:平成18年3月14日

